

## 住民参画で防風林を育てるふるさとづくり (平成22年度認定)



フクギの会のある大浜・磯辺地区は、サトウキビや葉たばこを中心とした農業の盛んな地域であり、早くから、ほ場整備や畑かん整備等農業農村整備事業が導入され、防風林等の整備も進められてきたが、長年その管理に苦慮してきた。

農業に興味があり農業を始めたいが、土地や知識がない地域住民と、防風林の維持管理が困難な事で頭を悩ませる農業関係者。この両者のニーズを組み合わせ、防風林帯の一部を活用し、住民参加型の新たな防風林維持管理をするために、平成20年にふるさとフクギの会が発足した。

その内容とは、会員は防風林(フクギ)の維持管理を担うことを条件に、防風林帯の一角で野菜栽培を行う活動で、新たな防風林維持管理の一手法として実践している。また、そこで収穫された野菜については、今後収穫祭を計画するなど、その活動は地域内外の交流に寄与しており、【住民参画で防風林を育てるふるさとづくり】に取り組んでいる。

